

教科	こころとからだの理解①	学科・学年	社会福祉科・3年	単位数	1単位
目標	障害や疾患についての基礎的な知識を習得するとともに、生活支援に必要な知識と技術を身に付け、 心理的・社会的ケアについての理解を深める。				
評価方法	・定期テスト（中間・期末・学年末） ・授業を受ける姿勢、ノートやプリントの状況、課題の提出状況 ・授業の出席状況 などから総合的に評価する。				
評価観点	【関心・意欲・態度】 障害について関心を持ち、学習内容理解のために意欲的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 障害や疾患について思考を深め、適切な介護方法との関連性について考え、説明することができる。 【技能】 学習内容について、専門用語を用いて適切に表現することができる。 【知識・理解】 障害や疾患についての基礎知識を身につけ、日常生活との関連性や介護技術との関連性を理解している。				
使用教科書	障害の理解（メヂカルフレンド社）				
使用副教材	なし				
月	学習内容	学習のねらい	学習活動		
4	オリエンテーション 《障害の理解》 1 障害の基礎的理解 2 肢体不自由のある人の理解	☐ シラバスの活用の仕方を理解する。 ☐ 『こころとからだの理解』の学習の仕方を理解する。 ☐ 障害の概念を理解する。 ☐ 障害者福祉の基本理念を理解する。 ☐ 肢体不自由についての基礎的知識を身につける。	・授業用ファイルの作成 ・授業プリント作成		
5		☐ 肢体不自由のある人の心理を理解する。 ☐ 肢体不自由者の日常生活支援を理解する。	・中間テスト [点]		
6	3 内部障害のある人の理解	☐ 内部障害の定義と動向を理解する。 ☐ 心機能障害を理解する。	・授業プリント作成 ・小テスト [点]		
7		☐ 心機能障害者の日常生活支援を理解する。 ☐ 呼吸機能障害を理解する。 ☐ 呼吸機能障害者の日常生活支援を理解する。	・期末テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
反省					

8・9	3 内部障害のある人の理解	☐ 腎機能障害を理解する。 ☐ 腎機能障害者の日常生活支援を理解する。	・授業プリント作成
10		☐ 排泄機能障害を理解する。 ☐ 排泄機能障害者の日常生活支援を理解する。	・中間テスト [点]
11	8 精神障害のある人の理解	☐ 精神障害の基礎知識を理解する。 ☐ 精神障害者の日常生活支援を理解する。 ☐ 精神障害者の福祉を理解する。	・授業プリント作成 ・小テスト [点]
12	9 高次脳機能障害を認める人の理解	☐ 認知系に障害を認める人を理解する。 ☐ 行為系に障害を認める人を理解する。 ☐ 高次脳機能障害者の日常生活支援を理解する。	・期末テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
反省			
1	《国家試験対策》	☐ 国家試験の過去問題を分析する。 ☐ 国家試験模擬問題で7割以上正解する。	・国家試験模擬問題 [点] ・学年末テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
2		☐ 国家試験の自己採点をする。 ☐ 国家試験の問題を分析する。	
3			
反省			